

紅葉の美しい季節となりました。静かな図書館で本を読み、ほんのひととき、心穏やかに過ごしませんか？

原爆展 第二図書室

第二図書室で11月13日午前中まで原爆に関する展示がされています。私達の日常は、歴史のうえに積み重なっていることに改めて気づかされる展示だと思います。少しの時間でいいので、ぜひ足を運んでみてください。



パネル6に注目してください。
戦後の人々の取り組み、産業の復興についてまとめられています。1-6 図書委員 北岡

広島を訪れたローマ教皇とオバマ前大統領の言葉の意味を、一言一言考えながら読んでみてください。
1-6 図書委員 小野田



第一図書室内にある『マンガで読破の枕草子』がおすすめです。枕草子は随筆で、どうしてもイメージしにくいところがありますが、マンガだとイメージしやすく、印象に残るからです。
1-5 図書委員 奥野

なぜ11月1日が「古典の日」なのでしょう？ヒントは図書館入口ボードに掲示しています。

11月1日は「古典の日」でした。

2012年9月5日(水)、古典に親しむことで、心豊かな生活と文化的で活力ある社会を実現することを目標に、「古典の日に関する法律」が公布・施行されました。この法律の中で、「古典」とは、文学、音楽、美術、演劇、伝統芸能、演芸、生活文化その他の文化芸術、学術又は思想の分野における古来の文化的所産」と定義されています。

古典作品の中に、マンガ化されているものがたくさんあります。例えば平家物語や徒然草など…。第二図書室内も探してみてください。

1-5 図書委員 深海

古典の授業で学習して終わりではもったいない！
ぜひ図書館で古典作品を借り、古典作品の本当の面白さ、奥深さを知ってほしいと思います。